

# 健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 31305
お名前	菅原 寛子
性別	女
年齢	29 歳



## ①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

歯科医師として働いているため、治療だけでなく、普段から患者の健康指導がとても重要であることは日々実感していました。歯科医の資格でも十分な指導はできますが、私自身患者さんや一般の方がどのような健康管理情報に注目しているのは、また、社会の傾向などを継続して学んでいきたいと思ったからです。また、医療用語に慣れていない患者さんに分かりやすく説明するのに参考になると思いました。

## ②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

テキストがかなりまとまっていたので、スムーズに勉強することができました。知らなかった知識ももちろんあったため、楽しく苦はなく学べました。とは言え、資格試験ということもあり、本番直前は緊張しました。しかし、合格対策講座なども充実しているため、その場しのぎの知識(試験のためだけのよう)にならず、身につけることができました。

## ③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

歯科治療の現場で、治療にプラスαし、今の症状に関わりあることを分かりやすく説明するのに活躍しています。我々医師はどうしても日頃より医療用語に慣れてしまっているので、それをうまく分かりやすく、かつ患者さんの日々の生活に関連している事に結びつけて話すことが難しい状況の時もあります。よって、そんな時テキストやほすびをみて、置き換えながら健康指導に務めております。

## ④その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

どのようなトピックスが注目されているかを定期的に学ぶことができるので、より正しい知識を身につけ、提供することができると実感しています。私の地元のセミナーももっと活気あるものにしてきたいと常日頃より考えております。地域活性、健康指向の向上にとっても有効だと思いますので、機会があれば、参加だけでなくお話しできる機会があったらと思っています。